

## 第24回日本学生女子ハーフマラソン選手権

開催日:2021年3月14日(日)

場所:陸上自衛隊立川駐屯地

種目	名前	学年	記録	着順	備考
ハーフ	矢尾 桃子	2年	1時間15分14秒	4位 (65名出場)	自己記録 1時間19分17秒を更新
	西出 優月	3年	1時間18分38秒	26位 (65名出場)	
	長谷川 菜摘	3年	1時間25分04秒	55位 (65名出場)	

### 【山本コメント】

大学生女子のハーフマラソンのチャンピオンと、ユニバーシティゲームズ日本代表3名を決める本大会に、全国から学生女子のトップランナーが多数参戦し、本学女子駅伝部からも3名の学生が出場した。当日は、常時かなりの強風が吹き荒れ、時には体をあおられるような突風も吹く、大変厳しいレースコンディションの中でレースは行われた。速さよりも、気持ちの強さを試されるようなレース内容になった。

時折吹く突風の中で先頭集団のペースが上がりきらず、中盤までは比較的大きな先頭集団が形成されたまま展開された。中盤以降だんだんと人数が絞られていく中、矢尾桃子はラスト3キロの地点で先頭集団が6名に絞られるまで粘った。最後は先頭の3名には離されたものの、ラスト500mの争いで二人を引き離し、4位でフィニッシュした。本人としては、全国大会での初入賞を果たした。これを自信にして、来年度以降はさらに上位での勝負を楽しんでほしい。西出と長谷川は、今回はやや不本意な結果に終わったが、今大会のレース内容、今大会への準備内容を振り返って学びにして、次へのステップにしてほしい。

コロナ禍の中で、普段2月に行っている合宿トレーニングが今回はできず、今大会に向けての準備として苦勞がたいへん多かった中で、3名ともよく頑張った。ただ正直なところ、2021年ユニバーシティゲームズの女子ハーフマラソン日本選手代表内定が3位までだったので、そこは非常に悔やまれるところでもある。ぜひこれを励みにして、今後の機会に活かしてほしい。

緊急事態宣言の中で、様々な工夫をして大会開催に向けて準備をしてくださったすべての関係者の方々に感謝申し上げます。